

第 12 回議会報告会 報告書

地 域 名	八鹿地区		
年 月 日	平成 27 年 4 月 20 日 (月)	会 場 名	八鹿文化会館 展示室
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 00 分
参加数	男 12 人	女 2 人	合計 14 人
班 長	田中久一	司 会 者	田中久一
報 告 者	荒田幹夫	書 記	藤原敏憲
班 員 名	田中久一、荒田幹夫、寺田耕司、藤原敏憲		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>① 請願が継続審査となっているがなぜか。産業廃棄物の処分場は南但に必要なではないか。</p> <p>② 教育長の立場が変わるということだが、どのようになるのか。</p> <p>③ 図書館の質問について教育長が答弁しているが、図書館は市民生活部の所管ではないのか。</p> <p>④ CATV 事業が市から民間に移り、減免規定が廃止になると聞いたが内容は。</p>	<p>① 処理業者もはっきりせず、危険な廃棄物などが埋め立てられる恐れがあるとして、地元や朝来市議会も反対している。地元から、養父市議会にも兵庫県に対して反対の意見書を提出してほしいというもの。南但地域に建設しなければならないというものではない。審査付託した委員会で継続審査となった。</p> <p>② 教育委員会の委員長が廃止されるが、教育長の立場は変わるものではない。現在の教育長は 4 年の任期だが、新たな教育長の任期は 3 年となる。</p> <p>③ 社会教育ということで教育長が答弁しているが、所管は市民生活部である。</p> <p>④ 減免規定は廃止となるが、生活保護者、75 歳以上で独居、障害者、公民館等に対して市が支援する制度を新たににつくっている。</p>	
意見交換会での質疑	<p>① 農業特区は、各地で事業が進められようとしている。八鹿地域では事業がないと聞いているが、どうなっているのか。</p> <p>② 八鹿病院に神戸大学から外科医師が来たが、条件があるのか。</p> <p>③ 青少年読書感想文兵庫県コンクールで、養父市の児童が知事賞などを受賞した。貧弱な図書室しかない養父市でこのような児童が出て、素晴らしいことだ。入賞した作文を図書室に置くことが必要ではないか。</p> <p>④ 議会の市長答弁では図書館建設はできないとしていたが、廃校となった学校活用などを考えるべきではないか。</p> <p>⑤ 本庁舎の位置は合併協定で決まっており、変更はできないのではないか。</p>	<p>① 13 の事業者が参加する予定であるが、事業計画を立てているのは 8 事業者で、八鹿地域にも事業計画がある。</p> <p>② 今年度は支援金として年間 3,000 万円を市が支払うこととなった。3,000 万円で医師が来てくれることはありがたいことである。</p> <p>③ 当局に伝える。</p> <p>④ 本年度に、庁舎・公民館・ホール・図書館などを総合的に検討する市役所内の委員会を立ち上げることにしている。</p> <p>⑤ 合併協定で決めたことであっても、必要に応じて変更することはできる。近隣市でも、合併協定とは違った位置に新庁舎を建設することにしている。</p>	

<p>その他 (提言など)</p>	<p>①農業特区認定を契機に、和牛畜産を市営で進めてほしい。 ②農業特区では企業中心の事業が進められようとしているが、地元農家を大事にして育てることが必要ではないか。豊岡市では農業の新たな取り組みをしているが、これらの情報が市から全くない。もっと積極的に取り組んでほしい。</p>	<p>①ご意見としてお聞きした。 ②ご意見としてお聞きした。</p>
<p>備考 (今後の改善点等) なし</p>		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 27 年 4 月 30 日

報告者 1 班 班長 田中 久一 